

# 「良い」レポートの書き方

博士後期1年 布村猛

※本資料は2017年6月に行われた「レポートガイダンス」で使用した資料です。口頭で補足しながら説明するために作成したもののなので、資料を見ただけではわかりにくい点もあるかと思えます。そのような場合は是非相談デスクにいらしてください。

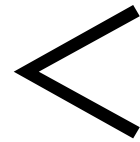
# 良いレポートとは？

内容が良い

論理的な文章  
新たな知見



学術的な価値がある



体裁が良い

正しい引用  
読みやすい文章



ルールを守っている

## 体裁の良いレポートの条件

引用

パラグラフ  
構成

図・表の  
挿入

段組み

違う方法を習ったのだが？

17:50

相談デスクにいったら？？？

既読

17:50

レポート・論文のルールは業界によって様々です。

- ①自分と専門の近いLCのいる時間帯に質問に行く
- ②参考文献の引用の方法を真似するのが確実です。

# 引用のルール

- 単著の本・論文
- 複数著者
- Webサイト
- Wiki

片山晴一・福田翔・藤井嘉章(2014)「大学生のためのアカデミックライティング」

## 単著の本・論文から引用する

(著者名,出版年:ページ)

山本氏は「原発はやばい。まじやばい。」



「原発はやばい。まじやばい。」(山本,2017:12)

山本(2017:12)は「原発はやばい、まじやばい」とその危険性について指摘している。

# 長い文を引用するとき

クリーンエネルギーとは、B(2016)によると、

スペース

「太陽光、風力、波力・潮力、流水・潮汐、地熱、バイオマス等、自然の力で定常的(もしくは反復的)に補充されるエネルギー資源より導かれ[7][8]、発電、給湯、冷暖房、輸送、燃料等、エネルギー需要形態全般にわたって用いる[7][9]。電力システムはスマートグリッドが主流となりつつある。」(B,2016:12)

スペース

と紹介されている。

引用(ポイント-1、イタリック)

# 参考文献リストを作る

山本「原発、やめとけ」



山本元喜(2017)『原発、やめとけ』ハツラツ書房

著者名

出版年

書籍名

出版社



## 参考文献リストを作る(複数著者)

河野俊之(2012)「-タスク-日本語教育と音声」河野俊之・小河原義郎  
(編)水谷修(監)『日本語教育学の過去・未来・現在 第四巻音声』ひ  
つじ書房 p.1-p.22

章の著者(出版年)「章のタイトル」編者(編)『書籍名』出版社 ページ

複数名いる場合は、全員挙げる

## 参考文献リストを作る(Web)

※サイト名・製作者名

調査名

文部科学省(2012)「学校基本調査」

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa01/kihon/1267995.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kihon/1267995.htm)

(最終閲覧日:2017.5.11)

※最終閲覧日

調査実施年

# Wikipediaは注釈を見る

## • 注釈に参考文献！

脚注 [\[編集\]](#)

注釈 [\[編集\]](#)

1. ^ 新規発注はスリーマイル島事故発生前年の1978年が最後であった。なお、1974年以後の発注では1基も完成していない<sup>[5]</sup>。

出典 [\[編集\]](#)

1. ^ 大辞泉「原子力発電所」
2. ^ ブリタニカ国際大百科事典「原子力発電所」
3. ^ 換言すると、原子力発電を行う施設。
4. ^ *^ b* 『日本原子力学会誌』Vol.49 〔要文献特定詳細情報〕〔要ページ番号〕
5. ^ *^ b c* 『脱原子力社会へ』 76ページ
6. ^ 世界の原発産業と日本の原発輸出
7. ^ “米で原発新設計画を凍結 コスト面に問題” *47NEWS*. (2010年10月11日) 2010年10月11日閲覧。
8. ^ 『フジサンケイビジネスアイ』 2006年11月2日配信 〔要文献特定詳細情報〕
9. ^ *^ b* “原発巡り絡まる思惑 共和党マケイン氏の推進策が波紋” *日経ビジネスオンライン* (日経BP社). (2008年7月15日) 2008年9月2日閲覧。
10. ^ 高田純 『世界の放射線被曝地調査 自ら測定した渾身のレポート』 講談社 2002年 ISBN 4-06-257359-8 p.51.
11. ^ “Hatoyama Says Vietnam to Consider Japanese Nuclear Technology for Power” *(英語)*. *Bloomberg news*. (2010年4月1日) 2014年2月20日閲覧。
12. ^ 今泉大輔 (2010年12月8日). “政府・民主党、国際協力銀行を分離・独立、インフラ輸出支援” *オルタナティブ・ブログ* 2010年12月27日閲覧。
13. ^ “日本に傾いたトルコ原発…結局は資金力” *中央日報*. (2010年12月27日) 2010年12月27日閲覧。
14. ^ 東日本大震災・原発事故における環境汚染の問題 - 参議院
15. ^ アメリカ原子力発電産業の現段階

全著作権所有

# 表(=グラフ)の挿入

表1: 原発の危険意識についての国際比較



出典: IAEA(2015)

- ① タイトルを上に
- ② 出典を下に(右揃え)。
- ③ 筆者が手を加えた場合  
「IAEA(2015)を参考に作成」  
「IAEA(2015)を筆者一部修正」

# 図の挿入



図1:原発の仕組み

出典:IAEA(2015)

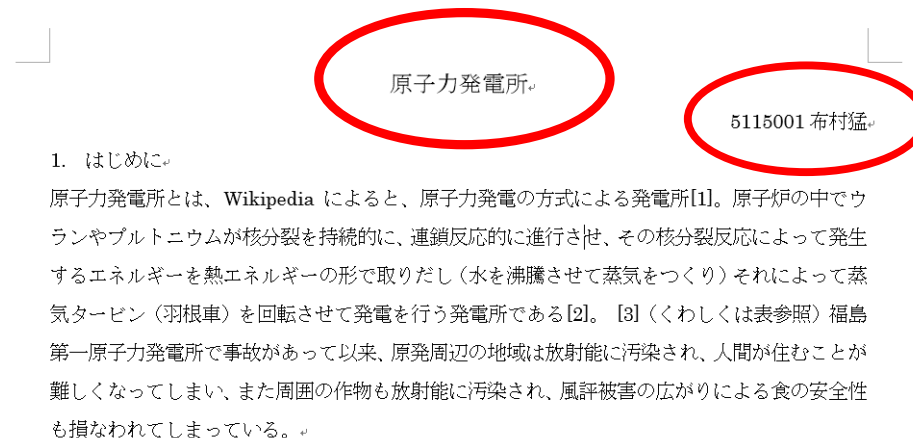
- ① タイトルを下に
- ② 出典を下に(右揃え)。
- ③ 筆者が手を加えた場合  
「IAEA(2015)を参考に作成」  
「IAEA(2015)を筆者一部修正」

## 図・表挿入時の注意

- 印刷は白黒！
- 紙は画面より小さい
  
- **表は上！ 図は下！**

# タイトルと名前

- タイトル: 中央揃え (ctrl+e)、本文より大きな字
- 名前: 右端揃え (ctrl+r)、頭に学籍番号



# 章・節

- ゴシック体(太字はNG!!!)
- 前の章と一行開ける

編集・移動 MS 明朝

編集・移動 MS 明朝+ボールド

編集・移動 MS ゴシック

## 1. はじめに

原子力発電所とは、Wikipedia によると、原子力発電の方式による発電所[1]。原子炉の中でウランやプルトニウムが核分裂を持続的に、連鎖反動的に進行させ、その核分裂反応によって発生するエネルギーを熱エネルギーの形で取りだし(水を沸騰させて蒸気をつくり)それによって蒸気タービン(羽根車)を回転させて発電を行う発電所である[2][3](くわしくは表参照)。福島第一原子力発電所で事故があって以来、原発周辺の地域は放射能に汚染され、人間が住むことが難しくなっけてしまい、また周囲の作物も放射能に汚染され、風評被害の広がりによる食の安全性も損なわれてしまっている。

。

## 2. 原発の危険性

原発が危ないということについては A 氏も「原発は危ない。まじやばい。いますぐクリーンエ



## 本文(基本は初期設定!!!)

	フォント	ポイント
日本語	MS明朝体	10.5
英語・数字	Times New Roman	

# ヘッダー

- 上の余白をダブルクリック→提出日、授業名を入れる

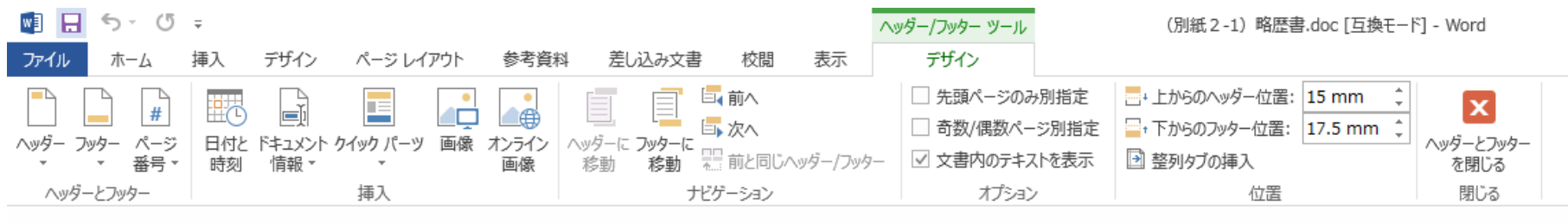
福岡先生 日本地域文化論 I ↵  
2017.06.02↵

原子力発電所↵

5115001 布村猛↵

# ページ数を入れる

- 余白をダブルクリック→ページ番号



# パラグラフ構成

主題文 (Topic sentence): この章・節で何を言いたいのか

根拠 (Supporting sentence): 引用など

根拠 (Supporting sentence): 図・表など

根拠 (Supporting sentence):

結論 (Concluding sentence): この章・節で何を話したか

# 1文は長くなりすぎないように

私達は毎日大量の電力を消費しており、電力の供給が不安定になることは、私たちは生活に大きな悪影響を及ぼすと考えられるが、クリーンエネルギーは自然の力を使って発電するものであり、環境にやさしいものではあるが、天候などに大きく左右され、常に安定した電力を供給することはできないので、クリーンエネルギーはリスクが大きい。

クリーンエネルギーは自然の力を使って発電するものであり、環境にやさしいものではあるが、天候などに大きく左右され、常に安定した電力を供給することはできない。私達は毎日大量の電力を消費しており、電力の供給が不安定になることは、私たちは生活に大きな悪影響を及ぼすと考えられる。ゆえに、クリーンエネルギーのみに頼ることはリスクが大きいと言える。

# レポートの参考文献の参考文献

- 片山晴一・福田翔・藤井嘉章(2014)「大学生のためのアカデミックライティング」  
(<http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/mkeiko/wordpress/wp-content/uploads/2014/05/0e2f4bde9ee2a5213a23f5cf8aabfe27.pdf>)  
最終閲覧日:2017.06.02

# 引用おすすすめツール

- 藤田節子「『引用・参考文献の書き方』作成テンプレート」  
<http://inyo.nichigai.co.jp/>
- 藤田節子(2009)『レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方』日外アソシエーツ